コミュニティ・スクールだより

令和5年12月17日(日)号 笛水小中学校運営協議会

2023年も終わりに近づいてまいりました。寒さも厳しくなってきましたがいかがお過ごしでしょうか。 さて、12月17日(日)には、地域活性化委員会様が中心となっての餅つき体験が行われました。つきた てのお餅にイチゴやチョコ、チーズ、あんこ等好きなものを入れて丸めていただき楽しいひと時を過ごすこと ができました。田植えから始まりました体験活動。稲刈り、脱穀、そして最終ゴールの餅つき。一連の活動を 通して稲作の大変さや収穫の喜びを実感できたことと思います。

最後になりましたが、地域の方々や保護者の皆様のご協力ご支援のおかげでこのような協働活動ができましたことに心より感謝申し上げます。

第4回学校運営協議会

12月17日(日)餅つき体験終了後の15:20より、校長室にて第4回学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を開きました。お疲れのところ出席していただきありがとうございました。

この日は、校長より本校の現状についての報告と学校評価アンケート の結果についての考察及び意見交換などが主な内容でした。また、秋祭り 実行委員会の会計担当の村脇裕二様より「秋祭り収支会計報告」もありま した。ありがとうございました。

- 1 学校評価アンケートの結果についての考察
- ① 成果
 - 個人カルテのアップデートとそれに伴った授業が展開できた。小学部は 作文コンクール、スピーチ活動に積極的に取り組んだ。
 - 様々な活動において、上級生が下級生を支援し、思いやりの心を育む ことができた。下級生も上級生を思いやる姿が見られた。
 - 体育的行事等へ意欲的に取り組む手立てがとれ、体力の向上に繋げることができた。
 - 食育やメディアコントロールについての指導、その他の健康指導、家庭での生活習慣についての啓発ができた。
 - ホームページや学部通信等、積極的に情報を発信することができた。
 - 運動会や文化祭をはじめ、地域の方々や保護者のご支援があり、満足度の高い協働活動が展開できた。

2 課題

- ICTの積極的な活用ができたが、キュビナをもっと有効活用し、更に個に応じた指導に役立てていきたい。また、中学部の生徒にも朝の会や帰りの会でのスピーチ活動や作文活動に取り組ませていきたい。
- 交流活動を通して他校の児童生徒と触れ合う機会をつくることができ たが、今後、自ら積極的に他者と関わろうとする姿勢を身に付けさせたい。
- キャリアパスポートの有効的な活用法を再考し、キャリア教育の視点を 意識して行事を計画していきたい。
- 運動に親しむ中学生が少なかった。生徒自らが運動に親しむ機会を増 やす手立てをとりたい。
- 家庭でのメディアの取扱い、早寝早起き朝ごはん等の生活習慣に関する評価が低く、次年度も引き続き啓発活動を行っていきたい。
- ③ 学校運営協議会から
 - 地区と合同の行事については、規模縮小で実施できた。課題となった点は、再度協議し、協働活動を充実させ、 更に満足度を高めていきたい。

2 意見交換

○ 学校運営協議会コメント欄に記入が難しい項目がある。学校運営協議会開催日に授業も参観できるように時間 設定の見直しをしていきたい。







